



ISSP-Workshop

「東京大学アウトステーション (SPring-8 BL07LSU) の現状と偏光制御実験への展開」

Development to polarization-control experiments at SPring-8 BL07LSU: present and future

日時：2013年2月15日（金） 10:00～

場所：物性研究所6階大講義室

プログラム

座長: 東大 幸埴

10:00-10:10 東京大学アウトステーション計画の概要と共同利用について

東大 尾嶋正治

[偏光スイッチング]

座長: (未定)

10:10-10:35 BL07LSUアンジュレータ・ビームラインの現状と偏光制御に向けて

東大物性研 松田巖

10:35-11:00 BL07LSUアンジュレータの光源特性

JASRI/SPring-8 田中隆次

11:00-11:25 磁性材料研究における軟X線円偏光スイッチングの利活用と将来展望

JASRI/SPring-8 中村哲也 (東大客員)

11:25-11:50 ダイヤモンド移相子による硬X線領域での偏光制御

JASRI/SPring-8 鈴木基寛

[偏光利用]

座長: 小飼真人 (物性研客員、JASRI/SPring-8)

13:00-13:25 円偏光X線を用いた共鳴回折: カイラリティ構造研究の展開

理研/SPring-8 田中良和

13:25-13:50 高分解能広立体角2次元光電子顕微分光器 (DELMA)の開発とその応用

NAIST 大門 寛

[各実験ステーション]

座長: 櫻井岳暁 (筑波大学)

13:50-14:15 <S課題> 時間分解光電子分光法による半導体表面キャリアダイナミクスの研究

東大物性研 山本 達

14:15-14:40 アナターゼ型TiO₂単結晶表面における光励起キャリアの緩和過程

東工大 小澤健一

座長: (未定)

15:00-15:25 <S課題> 三次元nanoESCA装置の現状

KEK-PF 堀場弘司、東大 永村直佳

15:25-15:50 三次元nanoESCAによるグラフェン・デバイスのその場観察に向けて

東北大 吹留博一

15:50-16:15 二酸化バナジウム薄膜におけるナノ空間金属-絶縁体相分離状態の電子状態マッピング

阪大 神吉輝夫

座長: 手塚泰久 (弘前大学)

16:15-16:40 <S課題> *In situ* 超高分解能軟X線発光分光

東大物性研 原田慈久

16:40-17:05 リチウムイオン電池電極材料の*In situ* 軟X線発光分光

産総研 朝倉大輔

17:05-17:30 Mg₂FeH₆の軟X線非弾性散乱における水素の同位体効果

筑波大 関場大一郎

17:30-17:35 まとめ

東大物性研 小森文夫

<懇親会> 柏キャンパス カフェテリア

18:00- (会費: 3,000円)

世話人: 幸 埴、小森文夫、松田 巖、原田慈久

連絡先事務: vsxsrt@issp.u-tokyo.ac.jp